

森とびわ湖への誓いを、 次世代へ、未来へ、引き継ぎました。



「第72回全国植樹祭しが2022」

去る6月5日(日)に「第72回全国植樹祭しが2022」を開催しました。

前年の島根県大会につづき、天皇皇后両陛下にはオンラインでの御臨席を賜りました。

「森一川一里一湖」のつながりを大切に、森とびわ湖を次世代へ引き継いでいくことが開催理念です。この思いを表した「木を植えよう びわ湖も緑のしずくから」を大会テーマに、おごそかな式典と華やかなアトラクションを展開しました。(次ページ→)



天皇皇后両陛下と「緑の少年団」



甲賀市「鹿深夢の森」の式典とアトラクション

WE LOVE WOOD



滋賀林政トピックス
あのまち、このまち
林業普及だより
森林政策課からのお知らせ
インフォメーション
森林ガイド

第72回全国植樹祭しが2022 森とびわ湖への誓いを、次世代へ、未来へ、引き継ぎました。	◆1
第50回全国林業後継者大会しが2022	◆2
森林組合のニューフェイスのご紹介(高島市森林組合)	◆3
森林作業道補修研修を開催しました(西部・南部森林整備事務所)	◆4
令和4年度の木育の取組を紹介します	◆5
森づくり県民講座のお知らせ	◆6
高島市音羽の山地 災害重点地域総合対策事業について (西部・南部森林整備事務所高島支所)	◆6 ◆7
素材価格の動向	◆7

→式典では未来の森づくりを担う「緑の少年団」が重要な役目を果たしました。さらに次世代を代表する方々が、木々を植え育て、森や川や湖とともに生き大切にすること、緑ゆたかな森と碧く輝くびわ湖を未来へ引き継ぐことを誓いました。

(琵琶湖環境部 全国植樹祭推進室)



招待者記念植樹会場での植樹



びわ湖水源の森林への誓い

「第72回全国植樹祭しが2022」の詳しい写真はこちらから→

<https://www.pref.shiga.lg.jp/syokujyusai-shiga2021/326452/index.html>



第50回 全国林業後継者大会しが2022

6月4日(土)に「第50回全国林業後継者大会しが2022」が多賀町中央公民館「多賀結いの森」で開催されました。当日は好天に恵まれ、全国から林業関係者の方など約250名の方に参加いただきました。

オープニングでは近江猿楽多賀座のユーモアあふれる上演で会場の雰囲気やわらぎました。開会式典で開会の言葉や挨拶が述べられたのち、「森林に関わる活動を通じて私たちができること」をテーマに活動発表が行われ、「やまのこ」事業専任指導員の加藤みゆき氏、一級建築士の宮村太氏、東近江市永源寺林業研究グループの前川真司氏、生活協同組合コープしがの濱均氏より、森林に関わる活動について、熱い思いを伝えていただきました。

パネルディスカッションでは「みんなで豊かな森林を次世代に引き継いでいくために必要なこと」をテーマにコーディネーターに滋賀県立大学の高橋卓也教授を迎え、パネリストとして大滝山林組合の田中一則氏、滋賀南部森林組合の八木典氏、山林所有者の横関隆幸氏がこれからの森林・林業のありかたや次世代へとつなげていくにはどうすればいいのかなどについて活発な議論が行われました。

閉会式典では滋賀もりづくりアカデミー修了者の藪内さんと川村さんが、森林の恩恵を受けるみんながつながることによって、豊かな森林を守り育て、森林・林業の発展に取り組んでいくことを宣言されました。

この日の議論で改めて森林から受ける恩恵と、森を巡るつながりの重要性について認識することができました。引き続き豊かな森林と琵琶湖の恩恵に感謝しつつ、この恵みがずっと後世に続いていくよう行動していくことが必要です。

(琵琶湖環境部森林政策課普及指導係)



会場：多賀結いの森



林野庁長官祝辞



パネルディスカッション



大会宣言

あのまち、このまち

(高島市森林組合)

森林組合のニューフェイスのご紹介

高島市森林組合は、同市の全域（私有林面積約32,200ha）を地区として、安曇川流域をはじめとする水源地で搬出間伐を行うとともに、最近では主伐・再造林にも力を入れておられます。

昨年以降、同組合に新規採用された職員がおられますので、ご紹介いたします。

左から山口さん、ダグラスさん、高岸さん 組合提供



●ヒートン・ダグラス・リチャードさん（イギリス出身）

イギリス出身のダグラスさんは京都で英会話の先生をされていたのですが、心機一転、高島市マキノ町に引っ越すことにしたとのこと。移住後も英会話の先生を続けていたが、「大好きな山や自然の中で仕事がしたい!」「日本人の方々と仕事がしたい!」という想いが強くなり、山で働くことになりました。

現在は搬出間伐の伐採を主に担当されていますが、ゆくゆくはハーベスタをも使いこなしたいと、日々励まれています。

●高岸 隆己（たかぎし りゅうき）さん

京都の工務店で大工や家具製作など木材を加工する仕事をされていた高岸さん。様々な木材を扱っていく中で、山から木を伐り出す作業など林業に関することに興味を持たれるようになり、山で働くことになりました。

そんな高岸さんですが、実はご友人とともに吹奏楽団を主宰されトロンボーンを演奏されているとのこと!林業のハードな仕事をしながらでも、余暇には華麗(?)な楽器の演奏が可能であることを発信し、多くの若い方々に林業を知ってもらいたいという熱い想いを語ってくれました。



●山口 潤（やまぐち じゅん）さん

高島市内の旧朽木村出身の山口さん。大津のとある警備会社に勤められていましたが、ご実家が山林を所有していたこと、森林や林業に興味があり、大自然のもとストレスなく仕事がしたいという想いから、山で働くことになりました。

お爺様が山仕事をやっていたそうですが、実際のところどれくらい山があるのかも分からないため、いずれはきちんと山を引き継ぎたいと考えておられます。現在は搬出間伐などの作業をされていますが、ご自身で集約化ができるよう施業プランナーとなり、所有者のために森林組合を盛り立てていけるよう仕事に取り組みたいと、力強く語ってくれました。

高島市森林組合では、来年4月から勤務する職員を募集しています。また、当支所では、4月に新任者研修を実施し若手職員の皆さんをサポートしています。

新規採用者の皆さんが、ますますご活躍されることを期待しています。

(西部・南部森林整備事務所高島支所)

南比良生産森林組合で 森林作業道補修研修を開催しました

森林作業道は、地域の地形、土質や気象条件を踏まえ、経済性を確保しつつ、丈夫で簡易な構造となっています。また、間伐や主伐による木材の集材・搬出、主伐後の造林・保育等の森林施業に継続して使用される道です。森林作業道を継続的に利用するには、維持管理として、こまめに点検を行い、破損の程度が小さいうちに対応することが重要です。特に、排水については、適切な排水機能を保持することが作業道を長期で使用していく上でとても重要になります。

大津市南比良の森林を所有している南比良生産森林組合は、長年、組合員自らが枝打ちなどの森林施業を行っています。枝打ち時には森林作業道を使用して枝打ちロボットを施業地まで運搬するなど、森林作業道を継続的に使用していることから、森林内に張り巡らされた森林作業道の維持管理も組合員が定期的に行っています。しかし、森林作業道の維持管理には専門的な知識を要することもありますし、破損した森林作業道の補修については適切な技術が必要になることもあります。

西部・南部森林整備事務所では南比良生産森林組合を対象に、令和2年10月、令和3年7月、令和4年3月とこの2年間で計3回の森林作業道の補修研修を行い、より効果的な森林作業の維持管理できるように普及指導をしてきました。研修では、木材の集材・搬出における森林作業道の役割について理解を深めていただいた上で、分散排水や丸太横断工の排

水機能保持により路面浸食等を防止するための維持管理方法、脆弱になった路肩の補強方法など、森林作業道を適切に維持管理するために必要な知識や技術について、説明を交えながら参加者全員で実践しました。

研修には毎回、幅広い年齢層から15名を超える多くの組合員の参加がありました。また、研修中には多くの質問があり、意見交換も活発に行われました。参加者からは「森林管理と森林作業道の維持についての関心を高めることができた」などの感想もいただきました。森林所有者が森林について関心を持ち、維持管理や補修を自ら率先して行う生産森林組合の模範ともいえる南比良生産森林組合の取組をはじめ、森林所有者の取組を今後もサポートしていきます。

(西部・南部森林整備事務所)



木材の集材・搬出における森林作業道について学ぶ組合員



より路面洗掘防止効果を発揮する丸太横断工の設置場所の検討



土壌による吐口の補強

令和4年度の木育の取組を紹介します

県庁森林政策課県産材流通推進室では木育事業に取り組んでいます。「木育」とは、木材や木製品とのふれあいを通じて木材への親しみや木の文化への理解を深めながら、木材利用やそのことが森林の保全・整備につながることの意義を学んでもらうための活動であり、子どもから大人まで幅広い年代が対象となります。今年度の主な取組についてご紹介いたします。

■【木育の場の確保】木育イベントの開催

木育の機会創出のため県内で木育イベントを開催します。木製遊具で遊んだり、木工ワークショップを行ったり、その他森林について学べるようなものができればと考えています。今年度は以下の場所で計3回開催する予定をしています。

- 令和4年11月12日（土）・13日（日）
淡海環境プラザ（草津市矢橋町）
- 令和4年11月20日（日）or 27日（日）
野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）
- 令和5年2月25日（土）・26日（日）
甲賀市まちづくり活動センター「まるーむ」



木育イベント

■【木に触れる機会の提供】木育製品の貸出

県内の保育施設やその機能の一部を備える施設を対象に、木育製品の貸し出しを行います。今年度は49団体より応募があり、40団体に貸し出すことが決定しました。貸出期間は約1か月間で、7月からスタートしています。

■【木育理解者等の育成】木育講座の開催

木育のことや木製玩具の遊び方などについての講座を開催します。保育士向けに1回、木育製品貸出施設向けに2回、一般向けに2回を予定しています。

その他、木育をビジネス化するためのモデル的な活動についても支援をしています。木育の推進に向けて引き続き取り組んで参ります。

（琵琶湖環境部森林政策課県産材流通推進室）



木育製品



INFORMATION インフォメーション

お知らせ

令和4年度 森づくり県民講座を開催します!

森林は、水源のかん養や地球温暖化防止など多面的な機能を持ち、私たちのかけがえのない財産です。これらの森林は、多くの方々の協働により守り育てていくことが重要になっています。

このため、滋賀県では「琵琶湖森林づくり条例」に基づき、県民の方々の参画による「県民協働による森林づくり」を推進しています。今回、森づくり県民講座を通じて、県民の方々における森林の重要性認知度の向上や、自発的な森づくり活動の支援、プログラムの提供のために以下の講座を開講します。

今年度は「薪利用」「竹林整備」「チェーンソーの使い方」についての講座を開催します。森づくりにご興味のある方はぜひご参加ください。

森づくり県民講座 知識と技術を学ぶ大人講座!!

- ① 上級 10月4日(火) 里山整備・薪利用 ～薪を科学する!薪ストーブユーザー必聴講座～
- ② 中級 10月25日(火) 竹林整備 ～藪竹林を伐る!竹林整備の実践～
- ③ 上級 11月24日(木) 林業機械 ～チェーンソーの安全な使い方を学ぶ～
(チェーンソー講座としては初級者向けです)



- ◇場 所 野洲市 林業普及センターおよび周辺森林ほか
- ◇時 間 10時00分～16時00分(時間は内容等により多少前後することがあります)
- ◇募集人数 ① 15名程度 ② 16名程度 ③ 10名程度
- ◇申込締切日 ① 9月22日(木) ② 10月13日(木) ③ 11月14日(月)
- ◇申込注意事項 ・申込多数の場合は抽選とします。

- ・1日での申し込みでも、複数講座でも申し込み可能です。
- ・グループ単位での申し込みではなく、個人単位での申し込みをお願いします。
- ・受講者には事前に受講決定通知書を送付します。
- ・どの講座も初心者の方でも参加可能です。

◇参加費 無料

◇持ち物 昼食、飲み物、筆記用具、作業ができる長袖の汚れてもいい服装

◇受講資格

- ①～③18歳以上の方
- ③チェーンソーを使える方、チェーンソーおよびメンテナンス工具を持参できる方のみ参加可能です。
チェーンソーの貸し出しはありません。

■申込方法

森づくり県民講座ホームページの申込用紙にご記入のうえ、林業普及センターあてにメール、FAX、郵便でお申し込みください。しがネット受付サービスからの申し込みも開設予定です。

【森づくり県民講座ホームページ】

<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/shinrinhozen/13982.html>

<問い合わせ先>

琵琶湖環境部森林政策課 林業普及センター(旧森林センター)

住所:〒520-2321 野洲市北桜978-95

TEL:077-587-2655 FAX:077-587-6527 E-mail:dj00@pref.shiga.lg.jp



高島市音羽の山地災害重点地域総合対策事業について

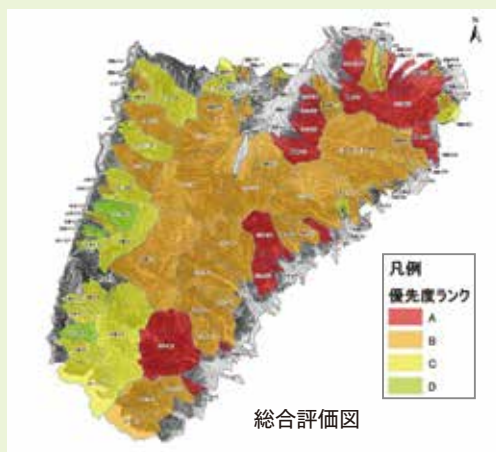
事業対象区域の音羽地区は、西側に安曇川、東側を琵琶湖に挟まれた急峻な比良山地の北端に位置する嶽山の麓にあり、地質は花崗岩からなりマサ化して粒状の土砂が絶えず流出しており、昭和30～40年代にかけて多数の治山施設が設置されています。

当地における山地災害重点地域総合対策事業は、荒廃山地の復旧や崩壊等の予防を目的として、隣接する大津地区と合わせて航空レーザ計測を実施し、その調査結果に既存の資料等を加えて解析し施設配置を決定しました。

航空レーザ計測で得られた地形データや現地調査データ、既存の森林簿、森林GISデータ、地域森林計画データ等と合わせて林分情報解析を行うことで、樹高や胸高直径、材積の推定や形状比、相対幹距比、収量比数といった森林資源情報データが作成されます。

また、既存の地質等のデータを併せて解析することで、溪流荒廃度、山腹崩壊危険度、森林の土砂防止機能、流木発生危険度、荒廃森林度を算出して溪流の荒廃危険度を評価し、荒廃危険度に保全対象の被災危険度を組み合わせて総合評価図として取りまとめました。

航空レーザ計測は、人が立ち入り困難な場所も含め、広範囲に精度の高い地形データを取得でき、そのデータを用いた様々な分析が可能となることから治山事業計画の策定に非常に有効であると考えられます。(西部・南部森林整備事務所高島支所)



素材価格の動向 (単位: 円/m³ 滋賀県木材市況流通調査より)

樹種	スギ											
	3m(2番木)(直材)			4m(2番木)(直材)			6m(2番木)(直材)					
長さ	14下	16~20	22~28	30上	14下	16~20	22~28	30上	16	18~20	22上	
湖南	R 4.4	12,500	14,000	14,500	15,000	12,500	16,000	18,000	18,000	16,000	19,000	21,000
	R 4.1	12,500	14,000	14,500	15,000	12,500	14,000	15,000	15,000	15,000	18,000	20,000
	R 3平均	10,000	11,625	12,750	13,250	11,125	12,250	13,500	15,250	14,125	15,625	17,125
	R 2平均	8,500	10,000	12,000	12,000	9,000	10,000	12,000	15,000	13,000	14,000	17,000
湖北	R 4.4	11,000	12,000	13,000	13,000	12,000	16,000	16,000	17,000	15,000	18,000	19,000
	R 4.1	11,000	12,000	13,000	13,000	11,000	13,000	15,000	15,000	15,000	15,000	16,000
	R 3平均	10,000	11,000	12,500	12,500	10,000	11,500	13,250	13,750	14,000	14,000	15,500
	R 2平均	10,000	12,250	13,750	14,000	10,000	12,250	13,000	14,000	15,000	15,500	15,500

樹種	ヒノキ											
	3m(2番木)(直材)			4m(2番木)(直材)			6m(2番木)(直材)					
長さ	14下	16~20	22~28	30上	14下	16~20	22~28	30上	16	18~20	22上	
湖南	R 4.4	20,000	23,000	25,000	23,000	20,000	23,000	26,000	27,000	25,000	27,000	27,000
	R 4.1	17,000	26,000	25,000	25,000	26,000	28,000	28,000	35,000	26,000	26,000	27,000
	R 3平均	14,500	19,250	20,000	20,500	17,875	23,000	23,375	26,250	23,750	25,500	25,750
	R 2平均	11,000	15,000	16,000	17,000	13,000	16,000	17,000	19,000	22,000	25,000	23,500
湖北	R 4.4	18,000	27,000	24,000	24,000	23,000	26,000	26,000	30,000	26,000	26,000	28,000
	R 4.1	16,000	27,000	25,000	23,000	23,000	26,000	26,000	32,000	26,000	26,000	28,000
	R 3平均	12,750	16,500	17,000	17,000	14,500	19,250	19,250	19,500	23,250	23,250	24,250
	R 2平均	11,000	16,750	17,000	20,000	11,000	17,000	17,000	20,000	25,500	26,500	26,500

入って安心 森林保険



あなたの山を総合的に保障します。

お申し込みは
森林組合・県森連へ



滋賀県森林組合連合会
大津市大萱四丁目17番30号
TEL.077 (572) 6798

お住まいには
びわ湖材を

住んでよし 心ゆたかな木の住まい

原木市売、製品、建材、住器総合卸



甲賀林材株式会社

本 社 〒528-0043 甲賀市水口町杣中160 TEL 0748 (62) 1191 FAX 0748 (62) 3457
<https://www.ac-koka.jp/kourin/>

組合の力で安心して活力ある健全な森林づくりをすすめています。
森林整備・緑地管理・支障木伐採、建築・建設木材料、木製品販売・施工、林業資材、機械器具販売

JForest 滋賀中央 滋賀中央森林組合



URL : <http://shiga-forest.jp/> mail : shiga-shin@shiga-forest.jp

本 所	〒528-0014	土山事業所	〒528-0211	甲賀市土山町北土山361	TEL 0748(66)0015
	甲賀市水口町鹿深3-39	信楽事業所	〒529-1832	甲賀市信楽町小川出1-1	TEL 0748(82)0758
	TEL 0748(65)4180	日野事業所	〒529-1602	蒲生郡日野町河原1-1	TEL 0748(52)4334
	FAX 0748(65)4181	甲賀支所	〒520-3431	甲賀市甲賀町大原中541	TEL 0748(88)2127

土木・建築の鉄鋼資材のご用命は!



営業種目

- ◎ 土木・建築資材販売
鋼製橋梁・堰堤・自在枠・鋼管・その他各種鋼製加工製品
- ◎ 鉄骨建築工事施工及び各種機械器具設置工事施工
- ◎ 各種計量器設計製造販売

近江度量衡株式会社

本 社 / 草津市東矢倉三丁目11-70 TEL (077) 562-7111 (代)
資料館 / 大津市中央三丁目1-33 TEL (077) 522-5577 (代)

森林整備から木製品販売・施工まで、何でもご用命下さい



滋賀北部森林組合

本 所 〒521-0225 米原市市場438 TEL0749-55-8008
浅井事業所 〒526-0244 長浜市内保町2535 TEL0749-74-0276

<http://www.lumber-base.jp/>